

(別紙4(2))

事業所名 グループホームすまいる

作成日 平成28年11月 8日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】		現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
優先順位	項目番号				
1	33	重度化や終末期における対応について研修が行われていない。	重度化や終末期における指針を作成し家族に配布して、家族が看取りを希望する場合は、医師や看護師と連携し対応できるようにする為の研修を行う。	終末期を迎える場所に対する意向確認から終末期におけるケアの心構えや介護の方法を随時学んで行く。第一回目の研修は、10月19日に実施した。外部の研修等にも参加し、知識を習得し、その人らしい終末期ケアが行えるようにする。	12ヶ月
2	35	災害時の地域住民や近隣施設等との協力体制が不十分である。	災害時に地域との協力体制が築けるような関係作りをする。	地域の行事に積極的に参加したり、廃品回収等にも協力し、又事業所の避難訓練や運営推進会議への参加を呼び掛ける。	12ヶ月
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。